

平成 24 年 1 月 5 日

応用物理学会北海道支部
会員各位

応用物理学会北海道支部講演会のお知らせ

下記講演会を開催いたしますので、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

演題： 数学から材料科学へのアプローチ

講師： 小谷 元子 氏

(東北大学 大学院理学研究科 教授 ならびに

東北大学 原子分子材料科学高等研究機構(AIMR) 副機構長)

日時： 平成 24 年 1 月 30 日 (月) 16:00～18:00

場所： 北海道大学 理学部 5 号館 (大講堂)

後援： 応用物理学会北海道支部

講演の要旨

2008 年より、JST の CREST で「離散幾何学から提案する新物質創成・物性発現の解明」という研究プロジェクトを開始しました。いくつかのテーマを設けて、数学と材料科学の連携研究を進めています。離散幾何学は、原子配列をネットワークと見たときに、その幾何構造が、マクロな物性にどう反映するのかを研究する道具です。背景となる数学研究「結晶格子の幾何学とランダムウォーク」について解説し、さらに、手探りで進めてきた CREST の成果をお話します。

<参考 URL>

<http://sonicbangs.sci.hokudai.ac.jp/groups/hpaps/wiki/8875d/HPAPS006.html>

なお本サロン(HPAPS Special Edition)は、平成 23 年度「北海道大学全学横断的研究者交流支援事業」経費により開催いたします。

世話人 島 弘幸

北海道大学 大学院工学研究院 応用物理学部門

電話：011-706-6624, E-mail：shima@eng.hokudai.ac.jp